

報 赤

(三) 初期梅本の主体性論の検討

初期梅本の問題の立て方は、唯手手歴史の社会の中に見出し得る...

「人間解放の物質的条件を洞察する科学的真理と、そこに解放される人間の実存的支柱とは、解放の過程にあつてもたえず触れ合つて...

「人間解放の物質的条件を洞察する科学的真理と、そこに解放される人間の実存的支柱とは、解放の過程にあつてもたえず触れ合つて...

「人間解放の物質的条件を洞察する科学的真理と、そこに解放される人間の実存的支柱とは、解放の過程にあつてもたえず触れ合つて...

「人間解放の物質的条件を洞察する科学的真理と、そこに解放される人間の実存的支柱とは、解放の過程にあつてもたえず触れ合つて...

「人間解放の物質的条件を洞察する科学的真理と、そこに解放される人間の実存的支柱とは、解放の過程にあつてもたえず触れ合つて...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

「その党の組織思想は、マルクス・エンゲルスが義人同盟を共産主義の同盟に改組した際に明らか...

赤報

初期の主体性を組織思想として、その特徴を定形化して、それを第一に、人間...

(四) D隊の敗北の思想的総括

われわれは、(C)でD隊の敗北について、D隊の同志たちの組織思想が主体性を克服してはいなかった...

補注

(A)の(2)で述べられている「運動」がなされる以前に運動に対する中央集権的な指導...

(七面より) あって、資本家と労働者との交換関係は流通過程に属する労働者に...

『赤報』取扱い書店 (東京) 模索舎 寅書房 吉祥寺ウニタ 幻遊社...

RG救済ニュース8号 近日発売! バックナンバーは模索舎木せい社で取扱い中

第三に、この組織思想は理論と実践とを切離し、認識と実践を切離すという、認識論における機械的唯物論に基づいて...

(赤報編集局より) 今回の「赤報」の新たな段階 多くの意見を受け取っているが、ひき続き読者諸氏が積極的...

プロレタリア革命と

背教者宮本一派(下)

(二) 宮本一派のプロレタリア独裁否定論の批判

一三回臨時大会において、宮本一派は綱領からプロレタリア独裁の用語を削除し、「労働者階級の権力」と改訂することによって、彼等のプロレタリア独裁の否定を完成した。しかし彼等はマルクスの名をかり、「科学的社会主義」の名の下にそれを行つたのであり、彼等の背教の内実が暴かなくてはならない。宮本一派の綱領改訂の提案理由を検討してみよう。

「わが党は、労働者階級の権力、すなわちプロレタリア独裁の権力、すなわちプロレタリア独裁の権力」と明記しているように、以前から「プロレタリア独裁」を「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

独裁問題についてのわが党のこ

れども、歴史上また思想上において、労働者階級の権力には種々の性格をもつものがあるからである。たとえば無政府主義者の労働者階級の権力は自由連合であるし、社会民主主義者のそれは官僚という階級の独裁に他ならず、そして社会帝国主義者のそれは官僚に他ならない。宮本一派の主張は彼等の端的に表現されてきた。すなわち宮本一派の「プロレタリア独裁」は「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

た概念ではない。この概念は、普通選挙をもつ議院制や、複数を排除するものでももちろんなく、マルクス・エンゲルスは、将来のプロレタリア独裁の形態として、議院制の民主共和国を予想していたのである。

「宮本一派は、日本における将来の人民権力の政治制度について、名実ともに国会を国の最高機関とする人民の民主主義国家体制」と特徴づけ、それが権威と権力とを兼ねたものであると主張している。また、宮本一派は「労働者階級の権力」を「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「宮本一派は、日本における将来の人民権力の政治制度について、名実ともに国会を国の最高機関とする人民の民主主義国家体制」と特徴づけ、それが権威と権力とを兼ねたものであると主張している。また、宮本一派は「労働者階級の権力」を「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「宮本一派は、日本における将来の人民権力の政治制度について、名実ともに国会を国の最高機関とする人民の民主主義国家体制」と特徴づけ、それが権威と権力とを兼ねたものであると主張している。また、宮本一派は「労働者階級の権力」を「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「宮本一派は、日本における将来の人民権力の政治制度について、名実ともに国会を国の最高機関とする人民の民主主義国家体制」と特徴づけ、それが権威と権力とを兼ねたものであると主張している。また、宮本一派は「労働者階級の権力」を「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「宮本一派は、日本における将来の人民権力の政治制度について、名実ともに国会を国の最高機関とする人民の民主主義国家体制」と特徴づけ、それが権威と権力とを兼ねたものであると主張している。また、宮本一派は「労働者階級の権力」を「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「宮本一派は、日本における将来の人民権力の政治制度について、名実ともに国会を国の最高機関とする人民の民主主義国家体制」と特徴づけ、それが権威と権力とを兼ねたものであると主張している。また、宮本一派は「労働者階級の権力」を「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「宮本一派は、日本における将来の人民権力の政治制度について、名実ともに国会を国の最高機関とする人民の民主主義国家体制」と特徴づけ、それが権威と権力とを兼ねたものであると主張している。また、宮本一派は「労働者階級の権力」を「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「宮本一派は、日本における将来の人民権力の政治制度について、名実ともに国会を国の最高機関とする人民の民主主義国家体制」と特徴づけ、それが権威と権力とを兼ねたものであると主張している。また、宮本一派は「労働者階級の権力」を「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

「宮本一派は、日本における将来の人民権力の政治制度について、名実ともに国会を国の最高機関とする人民の民主主義国家体制」と特徴づけ、それが権威と権力とを兼ねたものであると主張している。また、宮本一派は「労働者階級の権力」を「労働者階級の権力」と同じ意味の用語として使つてきた。また第二回大会では「プロレタリア独裁」ともこの用語の意義、内容についても「独裁」とは国家権力を握ることをしめすものであり、プロレタリア独裁とは「労働者階級の権力」または「政治支配」以外の意味をもたないというわが党の見地を、あらためて明確にした。

(一) 特例法の狙い

特例法による刑事訴訟法の一部改訂の直接のねらいは、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

(三) 政府の憲法論議のばくろ

さて、刑事局長説明は、今日の憲法論議は、憲法に違反しない理

さて、刑事局長説明は、今日の憲法論議は、憲法に違反しない理

(五) 社会帝国主義の党派闘争を強化せよ

日共宮本一派は今回の政府の憲法論議に、

日共宮本一派は今回の政府の憲法論議に、

弁護人抜き裁判をめざす 特例法を粉碎せよ!

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

(二) 国家強制機構の強化

政府は、刑事訴訟法の一部を改訂する法律案を、

政府は、刑事訴訟法の一部を改訂する法律案を、

政府は、刑事訴訟法の一部を改訂する法律案を、

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、

この特例法による改訂は、一九六九年東大闘争裁判以降に於いては、